

## 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	中川村自主防災組織用防災用品購入事業
事業主体 (連絡先)	中川村 (総務課 交通防災係) (0265-88-3001)
事業区分	(4) 安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	7,410,012円 (うち支援金: 5,121,000円)

### 事業内容

「長野県地域発元気づくり交付金」を活用し整備を進め、村内27組織中26組織が申請を行いその内元気づくり支援金対象の備品を整備したのは25組織だった。

具体的には、非常時の電源確保のための発電機を整備した地区が13地区、夜間用の投光器セットを整備したのが10地区、非常時の炊き出し用の大型ガスコンロや炊飯器等を整備した地区が13地区となった。その他、屋外での活動を行うためのテントの整備が7地区、防災用倉庫が4地区、簡易救急セット・リヤカー・担架及び災害用トイレも3地区で整備され、AEDセットも2地区で整備がされた。

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

中山間地に位置する当村では、地形的に各地区(自主防災組織)が災害の際、寸断される可能性が高く、一時避難所に指定されている地区では、今回の交付金を活用して防災備品を充実することで、一時避難所での運営力の向上と自らが一時避難所を開設運営するという意識の向上が図られた。



【防災用発電機】

### 【目標・ねらい】

- ① 自主防災組織での一時避難所運営に必要な備品の整備推進
- ② 防災意識の向上

### ※自己評価【 B 】

#### 【理由】

自主防災組織(地区)で真に必要な防災備品を整備することで、地区内での防災に関する意識の向上と使用訓練などが推進され、地域での防災力の向上が図られた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

平成29年度も引き続き村単独での交付金を活用して自主防災組織の防災用品の整備を進める。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある